



## もんもんちゃん家の おはなし

第6号 2018/10/22

もんもん保育園 高野 洋奈

園庭の柿の実が美しく色づきました。この柿の実は今、中学生になった子どもたちがデザートに出た柿があまりにも美味しいからと言いつつ種を植えていった柿です。渋柿なので、毎年干し柿にしてプリンク組の子どもたちに食べてもらっています。これは甘くてとても美味しいですが、好みはそれぞれのようなです。さて、先日の発表会では子どもたちが堂々と広いステージの上に立つ姿を見て、感動の連続でした。保護者の方もきっとお子さんの成長を感じたのではないのでしょうか。

さて、お待たせ致しました。

今回のもんもんちゃん家は青組（年長）のお母さんからの質問です。

**Q：青組さんだけの質問になってしまうかもしれませんが…  
悩んでいます。初めてなので教えて頂けたら…**



1年生の準備はいつから、何をすればいいのか先輩ママに教えて頂きたいです。  
学校説明会はあると思いますが、今から（秋ごろから）やっておいた方が良く、皆さんはどうしたのか知りたいです。

### 今回はもんもん保育園を

**卒園したお子さんを持つ保護者の方にご協力頂きました！**

**素敵な経験談を有難うございました。どうぞご参考にしてください。**

○学校説明会で手紙が配布されてから準備をしました。

手作りで体操服入れ等の入れ物を作るのなら、細かいcmが分からないと作れないので、説明会後でも良いと思う。ただ、働いていると、学校が始まる前までの時間が短いので、知り合いがいれば先に教えてもらってもいいと思います。

○準備ではないのですが、入学式の日、持ち物を持って行けるのであれば、持って行ってあげた方が良く、学校が始まった初日に子どもが持っていく荷物の量がとても重い。きょうだいがいるお子さんは入学式から、防災頭巾やお道具箱等を持って行っていた。

○学校説明会後で大丈夫ですよ。

指定があるのでそれに合わせて準備をした方がいいですよ。

○名前シールはネットで買えるので、準備をしておくといいですよ

○なでしこ小学校だけかもしれませんが、同じ小学校のお母さん同士と交流しておくといいで

すよ。

子どもが学校を休む時に連絡ノートを学校に届けるルールになっているので、近所の人に声をかけて、そのお家の子に届けてもらった。地区レクや自治会等で近所の子どもたちと交流を深め友達を作っておいた方がいいと思います。

○学校で言われたことなんですが、ひらがなが書けて、読み書きができるようにした方がいい・小学校に向けての生活リズムを作っておく・朝食を食べるとか。生活の中で、サイコロや飴を用意して足し算遊びをしておいた方がいい。

○入学説明会で通学路を覚えてもらうので1度歩くといいです。

○事前に準備をするタイプなので、小学校に行ったら使える「120」の服を買っておくと良いですよ。(今のお子さんの1サイズ上)

○鉛筆の持ち方を教えておけば良かった。

○名前スタンプを用意しておくとう便利です

○名前のシールやゴム印があると楽です

○学童クラブを探しておくといい。募集期間があるので気をつけた方がいいですよ

○立って靴が履けたり、立って着替えができた方が良い。着替えが遅くても立って着替えができれば、大丈夫。

○男の子でも和式のトイレができる練習をしてあげると良いと思う。小学校はまだ和式が多いので、様式は並んでいるから出来ないって言っています。トイレは勇気を出して授業中でも先生に言えば大丈夫だった。

○平仮名は興味がなくてもあんまり書けなくても大丈夫だった。

○仲良くなりたいた時は自分から名前をいうことを教えたい。

## ご協力くださった保護者の方々有難うございました！

～もんもん保育園の取り組み～

初めて小学校に行く保護者の方々は、今から楽しみでワクワクする気持ちと不安でドキドキする気持ちですよ。ズバリ！お子さんも保護者の気持ちを感じとり、秋以降になると、気持ちが落ち着かなくなり、友達と喧嘩が増えたり、ちょっとしたことで泣きっぽくなったり、多かれ少なかれ子ども自身も不安を感じナーバスになっています。

毎年卒園児を出す中で、今までのドリルや書き方ノート、時計を読むなどのやり方だけでは足りないのではないかと、昨年、検討し直し試行的に10月から園長が教え、学習に向けた内容のワークを取り入れました。その結果、問題を解く楽しさや習慣が身に付き、進級してからも勉強したいという気持ちが継続しました。そして、今年度、10月から本格的にワークに取り組み始め、また新しく鉛筆を持ち、正しい書き順で字を書けるように書道の講師から年長児に「硬筆」という時間を作りました。

「硬筆」の時間は試験的に始めていますが、鉛筆の持ち方、字の書き方（教えることで上から下に文字を書くことができるようになる等）など、簡単には身につかないので、1年をかけて取り組んでいます。職員一同、残りの半年の子どもの成長を楽しみに、全力を注ぎたいと考えております。

質問募集しています！

保育士・先輩ママ・先輩パパに聞いてみたいことはありませんか。

保護者の方の質問で私たち職員も多くのことを学び、気づかせて頂いております。お気軽にお声かけください。職員に声をかけて頂くかノートにご記入下さい。

